言
ことば

しょうがく4ねんせい ・ こくご ・ k4-42

送りがなで 読み方が かわる

ふつう ★★☆ ・ 送りがなで 読み分ける

送りがなに
注目しよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ――の 言葉の 正しい 読み方に ○を つけよう。

1 冷たい 風が ふく。
(ア) つめたい (イ) ひえたい

2 体が 冷える。
(ア) つめえる (イ) ひえる

3 国を 治める。
(ア) なおめる (イ) おさめる

4 かぜが 治る。
(ア) なおる (イ) おさる

5 九九を 覚える。
(ア) さえる (イ) おぼえる

6 朝 早く 目が 覚める。
(ア) さめる (イ) おぼめる

7 やくそくを 果たす。
(ア) はてす (イ) はたす

8 山が 連なる。
(ア) つらなる (イ) つれなる



ヒント

同じ 漢字でも、送りがなが ちがうと 読み方が かわるよ。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ことば ・ つぎは 「送りがなを 書こう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）